

児童・生徒を対象に建造物修理現場を特別公開します！

令和元年6月10日
文化財保護課

1 事業概要

京都府教育委員会では、例年11月の文化財保護強調週間にあわせて、修理現場の公開を実施していますが、今回、夏季休暇期間を利用し、児童・生徒を対象とした特別公開を行います。どのように文化財建造物が長い年月にわたり守り伝えられてきたのか？授業や教科書だけではわからない体験を通じて、文化財建造物に対する理解を深めるとともに、持続可能な社会へ向けた取組にも興味関心を抱く機会を提供します。

2 公開日・公開場所 <事前申込制>

(1) 7月26日(金) 27日(土)

清水寺 本堂【国宝】 (京都市東山区)

→ 清水の舞台で有名な本堂(江戸時代)の檜皮葺屋根の葺き替えが終了間近。



(2) 7月28日(日) 29日(月)

教王護国寺(東寺) 大師堂【国宝】 (京都市南区)

→ 弘法大師空海の住房の形式を伝える仏堂(南北朝時代)。檜皮葺屋根の葺き替え終了。



(3) 8月2日(金) 3日(土)

萬福寺 伽藍堂・鐘楼【重要文化財】 (宇治市)

→ 中国の仏教建築の影響を受けた建築様式(江戸時代)。骨組みの組み立て終了間近。



3 公開時間等

(1) 時間・定員 各日とも①午後1時～ ②午後2時15分～ ③午後3時30分～ 各回20名

(2) 応募方法等 封書又はハガキで送付もしくは文化財保護課のホームページから応募

※小学校及び特別支援学校小学部の児童は、保護者の同伴が必要です。

(3) 応募締切 令和元年7月16日(火) 必着

4 その他

同日実施される、各寺院の修理現場を含む特別ツアーが6月中旬に募集開始される予定です。(別途、観光関連部局より、広報発表予定)

5 問合せ先等 文化財保護課

TEL 企画調整担当：075-414-5896 (鍋田副課長)

HP URL <http://www.kyoto-be.ne.jp/bunkazai/>

児童・生徒対象

<入場無料>

保存修理現場 特別公開 2019

京都府 文化財 建造物

参加者募集

木の建物ってどうして長持ちするの？

建造物の修理現場で、授業や教科書だけではわからない体験をしてみよう！



清水の舞台で有名

きよみずでら ほんどう
清水寺 本堂

[京都市東山区]

7月26日 (金)

7月27日 (土)



弘法大師空海の住居

とうじ だいしどう
東寺 大師堂

[京都市南区]

7月28日 (日)

7月29日 (月)



中国風の建築様式

まんぷくじ がらんどう
萬福寺 伽藍堂

[宇治市]

しょうろう
鐘楼

8月2日 (金)

8月3日 (土)

- ・各日とも ○**午後1時～** ○**午後2時15分～** ○**午後3時30分～** の3回開催します。
- ・各回の定員は、20名です。所要時間は、約1時間です。

応募締切 令和元年7月16日(火) 必着

応募方法

◇ 郵送 封書又はハガキ ①～③の事項を記入し、応募してください。

①見学希望現場名及び希望時間帯(第2希望まで)

②見学希望者全員の氏名・学校名・学年

(4名まで<保護者含む>)

*小学校及び特別支援学校小学部の児童は、保護者の同伴が必要です。

③代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号

【応募先】〒602-8570(住所省略可)

京都府教育庁指導部文化財保護課

◇ 文化財保護課ホームページ【「京都府 文化財保護課」で検索】
ホームページ内の申込みフォームから送信してください。

- * 応募多数の場合は抽選を行います。
- * 申込代表者に参加の可否を通知します。
- * 見学に関するご質問・ご相談は、京都府教育庁指導部文化財保護課(075-414-5896)へお問い合わせください。

* 注意事項

- ・各修理現場の見学ルートには、階段・斜面がありますので、動きやすい服装・履物でご来場ください。なお、安全上の理由により、見学をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・修理現場内では、係員の指示に従ってください。
- ・修理現場の見学は無料ですが、境内の拝観には別途拝観料が必要となる場合があります。

【主催】京都府教育委員会